

腕時計の真ん中で時間を知らせる針を作っています

腕時計製造スタッフ



わたしは腕時計の針の上面を鏡面になるように切削する「カット」という工程を担当しています。細かい作業なのでピンセットなどを使っていない針を作ります。腕時計はムーブメントとよばれる時計を動かすための様々な部品や、時計の顔となる文字板や針、外側のケースなどを組み立てて完成します。完成に近づいていく製品を見た時や、自分が作った腕時計が店でならんでいるとうれしくて、やりがいを感じます。



このお仕事についたきっかけ

小学生のころシチズンの職場体験に参加し、時計を組み立てる体験をして「面白い」と思い興味を持ちました。図工や折り紙が好きでした。手先が器用で感覚がすぐれている人が向いていると思います。

CHECK! 腕時計製造スタッフってどんなお仕事をしているの？

●ムーブメント製造



様々な形や大きさの部品を作るための超精密金型や細かい作業をする工具なども製作しています。たくさんのムーブメント部品を製造して組み立てると時計の心臓部ができます。

●ケース製造



ケースはムーブメントを守り、時計のデザインを印象づける部品です。デザイン性・防水性を維持する加工に注意しながら生産をおこなっています。

●針製造



100～1万本の針がならんでいる金属の帯材を機械にセットし、針の表面を切りけずっていきます。きれいにできているか、よごれがないかを確認して本生産にうつります。

●腕時計の組立・完成



組み立てたムーブメントに文字板や針、ケースなどを組み付けて完成です。腕時計によって半自動の機械で組み立てる場合と、手作業で丹念に仕上げる場合があります。

こんな人も働いています！

■設備・機械のメンテナンス ■事務職

この会社に教えてもらったよ！

確かな「モノづくり」を未来へつなぎ、彩りある時間を届けます
シチズン時計マニュファクチャリング株式会社
東北北上工場

北上市北工業団地2-25 ☎0197-66-2301

創業/1963年7月 従業員数/228名



CITIZEN



【要相談】

CHECK! シチズン時計マニュファクチャリング株式会社はこんな仕事をしています

●腕時計や製品の表面をキズから守る表面処理加工



腕時計のケースやバンドなどの部品をキズから守り、見た目の美しさやかがやきを保つためにうすい膜をつけ、表面を硬くする加工はシチズン独自の技術です。チタンやステンレスといった金属部品のさわ心地をなめらかにし、すりキズをつきにくくします。この技術は腕時計の他に、美容師が使うはさみやアクセサリにも応用されています。

CHECK! 時計作り体験や会社見学でものづくりの楽しさを伝えます

お仕事体験イベントなどで、文字板に絵をえがいて腕時計を組み立てる体験をしてもらい、小学生にもものづくりの楽しさを伝えています。また海外に出向き、マングローブ林の植林活動をおこなったり、東日本大震災の被災地での復興支援もしています。

